

千葉市民活動



vol.9

センターニュース

千葉市民活動センターニュース vol. 9 発行日：平成19年9月10日

千葉市民活動センター

〒260-0026 千葉市中央区千葉港2番1号

千葉中央コミュニティセンター1階

TEL 043-245-5687

FAX 043-245-5688

E-mail chibashiminkatsudo@yahoo.co.jp

http://www.city.chiba.jp/shimin_katsudo/

INDEX

知っていますか、この施策「千葉市の自然とそ

れを活かすまちづくり」……………1p

千葉市民活動センター事業案内……………2. 5p

登録団体の紹介……………3. 4p

トピックス……………6p

ー市民活動センター協力講座のご案内ー

セミナー 知っていますか、この施策

千葉市の自然とそれを活かすまちづくり

～「街山」の施策と千葉市の自然環境について学び、意見交換を行います～

千葉市の郊外には、谷津田（谷地にある水気が多い湿田）と呼ばれる豊かな自然が残されています。そして、宅地開発の進んだ都市部にも、緑の木立が残っています。千葉市では、「街山づくり」事業が進められています。「荒れている樹林地は怖くていやだな」「地域住民の手で、近所の樹林地をきれいにして利用できないかな？」「樹林地の中でいろいろな生き物を探したいなあ」といった市民の思いを大切にされた事業です。

自然を守り、育てるために私たちができることは？

行政ができること、市民ができることは何か、一緒に考えませんか。

○開催日時：9月29日（土）13:30～16:30

○会場：千葉市民活動センター会議室

○内容：千葉市環境保全推進課…「千葉市の豊かな自然」
緑政課…「街山の施策について」

活動団体から

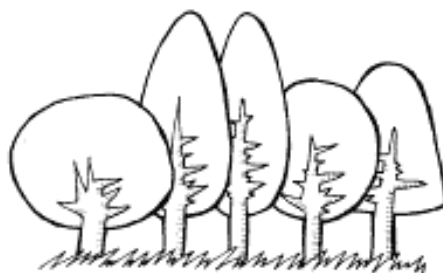
「下泉・森のサミット」「小倉自然の森を育てる会」

報告のあと、参加者間で意見交換を行います。

○参加費：無料

○主催：千葉市をよく知ろう、よくしよう会

このセミナーは千葉市環境保全課と緑政課の協力を得て開催します。



開催しました！

NPO・ボランティア活動

“はじめて”ガイダンス

NPOに興味はあるけれど、実態がよくわからない。地域に貢献したい。

そんな方を対象としたセミナーを開催しました。参加者からの自己紹介の後、「NPO・ボランティア活動」についてのミニミニセミナー、団体の活動紹介・ボランティア内容の案内、質疑応答をしています。早速、ボランティア活動を始めると決めた人もいました。参加者からのアンケートも「満足」「ほぼ満足」との回答でした。

① 7月29日(日)13:30～15:00

「いろいろあるよ！ボランティア・NPO」

参加団体

- ・GONET（ゴネット）
- ・NPO 法人千葉自然学校
- ・NPO 法人縁会

参加者 8名

参加者の声

参加団体の活動内容がよくわかった！

実践している方の話が聞けて参考になった！

知識や経験を活かしたボランティア活動がしたい！

地域のために何かやりたいのだけどどうすればいいの？



大学生や社会人、定年まぢかの方も参加されました。

② 8月24日(金)18:30～20:00

「広げよう！人の輪 見つけよう！あなたのライフスタイル」

参加団体

- ・NPO 法人 TRYWARP
- ・NPO 法人日本ガーディアン・エンジェルス
- ・スペシャルオリンピックス日本・千葉



参加者 8名

参加者の声

いろいろなNPOの方の話をきけてよかった。他の団体の方の熱意に触れ、自分たちの活動の刺激になった。



開催します！

あなたも参加しませんか。

次回の“はじめて”ガイダンス開催は9月13日(木)10:00～11:30

会場：千葉市民活動センター活動サロン

はじめませんか？できることを、新しいことを！

- 参加団体 ○NPO 法人 四街道サンデー木工倶楽部木楽会 ○NPO 法人 子育て支援グループ「ハミングちば」
○NPO 法人 生活クラブ・ボランティア活動情報センター ○オーリーブ

参加希望の方は事前に市民活動センターにお申し込みをお願いします。参加費無料

ズーム!!登録団体

市民活動センターの登録団体数は 363。
(2007. 8. 31 現在)
今回は、「環境」分野で活動している団体の
活動をご紹介します。

子どもたちの森「自然遊びわかばの会」

県内初の常設プレーパーク、「千葉市子どもたちの森公園」は、千葉市動物公園の裏山にあります。プレーパークとは「自分の責任で自由に遊ぶ」場です。大した遊具がないかわり、禁止事項もありません。子どもはのびのびと遊ぶことで、自ら考え、判断する力を育てていきます。自分たちでつくる“遊び場”だから、危険についても考え、人のせいにはしない。「ケガと弁当は自分もち」なのです。

また「子どもたちの森」は、大人たちの遊び場でもあります。週末集まる技術好きは、「森の上総掘り研究会」の面々です。「上総掘り」は国の重要無形民俗文化財（民族技術）。隣接する源小学校の児童が、授業の一環として体感したこともある、井戸掘りの技術です。

ここの特徴、そして魅力は、何といたっても自然の森があること。実に居心地のいいこの森では、いつでも誰でも輝いています。

ある少年の名言 — 「街の木はみんな同じ形。でも、ここの木は全部違うから面白いんだ」

【お問合せ】

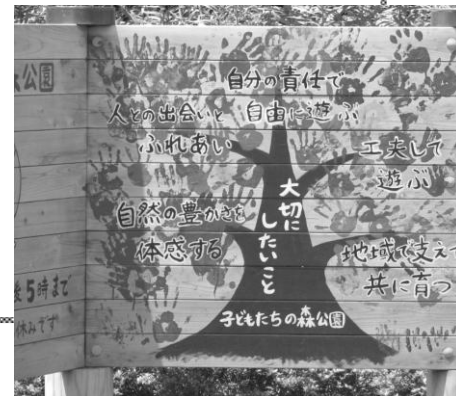
子どもたちの森「自然遊びわかばの会」

千葉市若葉区源町 542-25

TEL 080-3503-6136

千葉市都市局公園緑政課

TEL 043-245-5774 FAX 043-245-5885



NPO 法人ビオスの会

ビオスって何？ ビオスはギリシャ語のBIOS（生命）に由来しています。捨てればごみになる生ごみも資源化することにより命（ビオス）ある有機資源に変わります。

ビオスの会は、この地球上に存在するすべての生命体の生きる力を尊重し、有機資源を新しい生命資源へと変わらせることにより循環型社会の達成を活動目標にしています。

今年度の活動は主に・BH-5方式（バクテリアハウス）とEM方式による家庭での生ごみ処理の普及と支援活動・小学校の給食残渣の処理実験・野呂農場での堆肥を多用した野菜作りと会員への頒布活動です。来る10月21日（日）には農場で収穫祭を予定しています。生ごみを可燃ごみに出さずに自分で処理（堆肥化）してみたい方、野菜作りに興味がある方、収穫祭に参加して

【お問合せ】NPO 法人ビオスの会

TEL 043-255-2123

又は TEL 043-279-0487（津
千葉市稲毛区園生町 712-1



GONET (ごみゼロネットちば21)

わたしたちGONETは、ひとりひとりが暮らしている居住地域を活動拠点として、一人でも「地域組織名」を名乗って活動できるグループです。

「ごみ問題」を、生物多様性の惑星である地球環境と人間生活の対峙関係ー「地球環境保全と経済活動」を見つめる『究極の視点・原点』と考え、『人間の倫理観を問う問題』として捉えています。一人でも「ごみ減らし活動の実践」が出来る事や、その活動を語り伝えていく啓蒙・啓発活動をする事を通して、人間の出来る地球環境保全活動を、「点」としての『実践活動』から「線」に繋ぎ、それが「面」として広がっていく網の目づくりとして位置付けているからです。

『気張らずに、出来る事から出来るだけ…を続けていくこと』を、気の許せる仲間たちで緩やかなネットワークをフットワーク軽く維持して7年目になりました。

わたしたちの活動にご興味を持たれた方は、毎月最終日曜日の午後1時半から午後3時半頃まで、大抵この市民活動センター小会議室で「運営会議」を開いています。是非覗きにお出ください！

【お問合せ】GONET (ごみゼロネットちば21) 事務局

TEL 0478-54-6693 (さわら元氣屋留守電対応) FAX:0478-54-6839 香取市佐原イ-2616 森方
メール jimukyoku@gonet21.com ホームページ <http://www.gonet21.com>

ストップ地球温暖化千葉推進会議

かけがえのない地球環境と限りある資源を大切に守り、未来の世代につなげる責任の課題を推進する願いから、環境シンポジウム千葉会議より有志が集まり平成13年に設立しました。現在会員は約70名です。

主な活動内容

- ◇ 地球温暖化防止についての自己研修活動(学習会、エコ施設見学)、及び学習用資機材の調査研究、製作。
- ◇ 学習会、出前講座の講師派遣、(体験型学習重視)
- ◇ 出前講座の手法を学習し会員誰もが講師となれる教材を準備
県内小学校の出前講座は今年度12校でのべ生徒約700名に講義予定
講座は受講者の対象各層別に(一般市民、学校、年齢)受講者の要望を取り入れた内容
- ◇ 体験講座に会員の手づくり啓発用機材(人力発電機、エンジン廃熱コジェネなど)を中心に、自然エネルギーの利用(太陽光発電、ソーラークッカー)や、CO2濃度測定器を活用し
市民が身近に取組める具体的な温暖化防止対策の啓発
- ◇ 県内各地イベントに体験型機材を利用し出展
- ◇ 市民、市民団体、企業、行政に対して目的に向かった提案、提言

【お問合せ】ストップ地球温暖化千葉推進会議

内野英哲 TEL/FAX 043-232-9741

千葉市若葉区小倉台 3-23-6

ホームページ http://www.geocities.jp/stop_on2005/



開催しました！

ITセミナー



ブログってなに？
ホームページとブログって何が違うの？
どちらを使えばいいの？



7月ITセミナー

—ホームページとブログその違いとは—

7/18に実施しました。

参加者からはとても役立ったとの声が聞かれ大変好評でした。

また、実際に取り組みたいと意欲的なご意見もありました。

開催します！

次回開催日は

9月19日(水) 15:00~16:30です。

お問い合わせ・申し込みは千葉市民活動センターへ

昼だまり広場♪ 市民活動センターで楽しいひと時を♪

開催します！

9/15 (土) 12:00~13:00

ケーナ・アンサンブル

出演：ケーナアンサンブル ひまわり

曲目：花祭り 風とケーナのロマンス 泣きながら
コンドルは飛んでいく ネグリータ など
竹でできた南米の笛「ケーナ」の心休まる音をお楽しみください



開催します！

10/20 (土) 12:00~13:00

民話の語りと紙芝居

出演・演目

○民話の集い (千葉市から)

- ・語り「大沼地の黒竜」 末広 和子さん
- ・紙芝居「しりならべ」 宮崎 正子さん

いっ

○征の会 (小田原市から)

- 小田原地区 県西地区の民話素語り 高井 征子さん
- ・「ねこの盆踊り」(小田原市)
- ・「乙女峠」(箱根町)
- ・「はだか稲荷さん」(真鶴町)

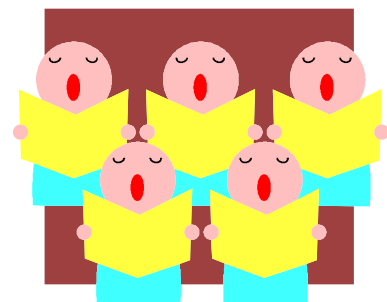
◆昼だまり広場 出演団体募集◆

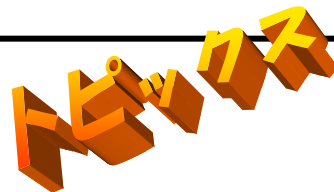
下記日程で出演して下さる団体を募集しています

11/17 (土)、12/22 (土) 各 12:00~13:00

出演の申込み・問い合わせは

市民活動センターまで





○講座案内 (センター登録団体からの情報です)

連続講座「子どもたちの未来のために—児童虐待防止のためのネットワークづくり」

児童虐待の現状と課題を学び、地域の活動の輪を広げていきましょう。

- ①9/15 講師：杉山春 ②9/29 講師：内藤和美
- ③10/6 講師：広岡智子 ④10/20 講師：花島治彦
- ⑤10/27 講師：鈴木省司 ⑥11/10 講師：菱田理
- ⑦12/1 地域ネットワークづくり

主催：NPO 法人ウィメンズ・ウィングちば
 会場：千葉市生涯学習センター研修室、
 (7回目のみ千葉市女性センター)

時間：13：30～15：30

定員：30人(先着順・全回受講者優先)

受講料：全回7000円(資料代等実費、1回の受講も出来ます1200円)

対象者：児童虐待防止サポートに興味ある方

保育：満1歳から未就学児 1回500円要申込

問合せ先：TEL/FAX043-224-7705

<体操体験実習会>

“こころ”と“からだ”と“あたま”の健康づくりで今だからできる介護予防!

主催：

[ちば元気づくり友の会]

千葉県健康生きがいつくりアドバイザー協議会

日時：9月16日(日)10：00～12：00

会場：千葉市民活動センター

申し込み：9月10日(月)まで

問合せ先：代表 蔵屋勝敏

TEL/FAX 043-274-2056

◆その他、[ちば元気づくり友の会]では月に1度定例会を開催しています。

○9月5日(水)13：30～16：30

○10月6日(土)13：30～16：30

場所：千葉市民活動センター

*トピックスに掲載するイベント情報を募集します!(次回発行予定は11月初旬です。)

NPOなんでもいつでも相談Q&A

Q. 若者のコミュニティづくりのNPOをつくりたいのですが?

A. 「コミュニティづくり」を目的にしているということですが、団体の目的や事業・活動内容がまだ漠然としているので活動について具体的に計画を立て、少しずつ実行しながら考えることが大切です。はじめから法人にせず、まず事業をやってみてから検討してもよいのではないのでしょうか。また、活動を理解してもらい協力者・賛同者を得るためには自分達の活動の趣旨や目的を言葉で表現することが必要です。

千葉市民活動センター

〒260-0026 千葉市中央区千葉港 2-1

TEL 043-245-5687 FAX 043-245-5688

E-mail: chibashiminkatsudo@yahoo.co.jp

http://www.city.chiba.jp/shimin_katsudo/

利用時間 9:00～21:00 (日曜・祝日は18:00まで)

◇センタースタッフぼちぼちコラム◇

ここのスタッフになり1年半になります。

たくさんの方が自分のためだけではなく、自分を含めた社会のために、森を守る、災害地にとんで行く、外国の人の手助けをする、ゴミを減らす活動をする・・・etc. の活動をしています。

そんな人たちはとても魅力的で素敵です。その活動をサポートするセンターのスタッフでいることは楽しいことでもあり、また身が引き締まる思いでもありません。(J.)

